

新学期がはじまって2ヶ月足らず。今年のつぼみ組もこの時期大きな育ちを見せております。当初は言葉も通じず、話を聞けなかったのに、今では聞けて待つ事も出来るように。

教師の指示に対して、まだまだスローな動きですがちゃんと出来るようになって来て、ホールでのお帰りの会でも横1列になつてお唄もごあいさつも上手になりました。

■今週の28日の月曜日は運動会の代休で小学校はお休みでした。1年生が大半でしたが90名を超える卒園児たちがちびっこ先生としてお手伝いに来てくれました。

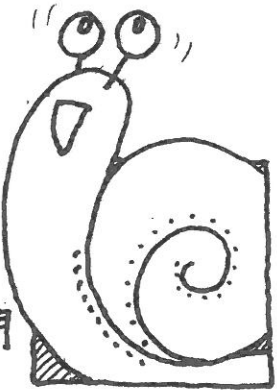
■参観日を次のとおり開催いたします。ご家庭からおひとりご来園ください。混雑を避ける為厳守してください。

年長組 6月5日(火)

年少組 6月6日(水)

年中組 6月7日(木)

10:15時から始まり11:00時にチャイムが鳴って終了です。ご来園をお待ちしております。



幼稚園だいききなことたち。ドリルの時間と、体操の時間と、トイレの時間と、給食の時間と大ハリキリでした。

あそびの時間と園児たちと一緒に汗をかいていました。

卒園児たちひとりひとりの表情から幼稚園だいき♡が ありありと…。

■つぼみ組新園舎の工事は床板の基礎から柱へと進み、近い内に屋根葺きへと進む予定です。これからは具体的に建物の形態を観る事ができます。

心の育ちシリーズ

くり返しくり返し根気良く!!

街中の小学生や中学生、時には高校生にも躰が身に付いている子とそうでない子を見る事があります。

躰が身に付いていない子を見ると、その子の親の怠慢さに腹が立ち、身に付いている子を見ると敬意を感じます。

15年か20年近く前、園に見学に来られた母親たちの中に「我が子ののびのびと育てたいので、躰は考えておりません!」と自論を展開していた方がおりました。

もうすぐ成人になるかと言う年齢ですが、どんな人になっているのか心配だし可哀相な人ですね。

我が子の躰は決してむずかしいものではありません。この幼児期をのがすと、少しむずかくなります。

でも、簡単ではなく、くり返しくり返しの時間と根気が必要です。親の方も、我が子とくり返しくり返しですから根気と忍耐力は育ちます。

「ハイ!!」の返事、「オハヨウゴザイマス」、「靴をはく」、「帽子とカバンを掛ける」、「席を立つたら椅子を机の下に入れる」ほんの一例ですが、新しいおとこたちとつぼみさんたちと毎日の事です。